

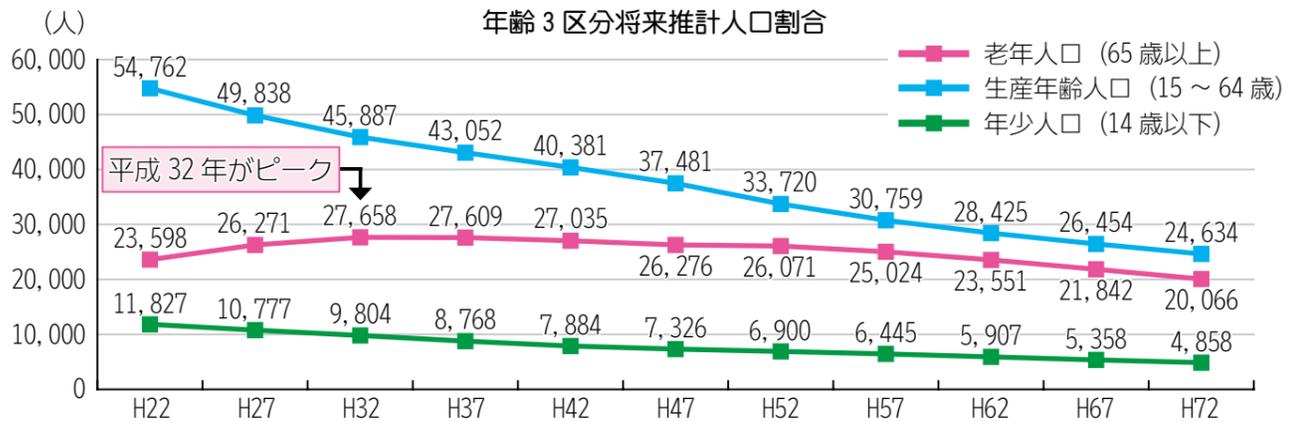
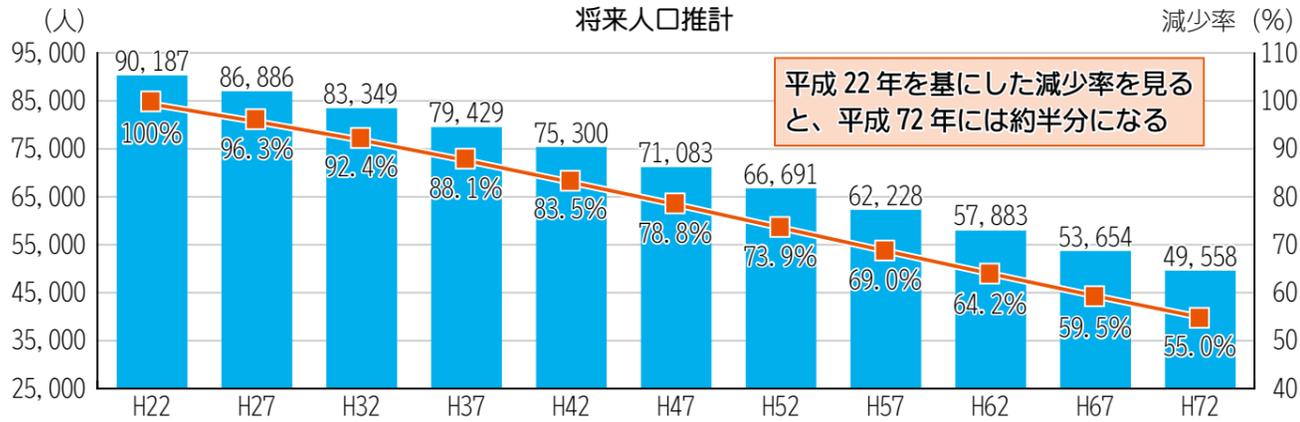
人口ビジョン・総合戦略

企画課 28-6005

人口ビジョン [対象期間：平成 72 (2060) 年まで]

国の長期ビジョンと県人口ビジョンを勘案するとともに、本市の人口減少の要因と課題を明確にし、将来人口推計や将来展望及びそれを実現するための基本目標の設定などを行いました。

人口の現状と将来の見通し



人口の変化が本市の将来に及ぼす影響

地域住民への影響

高齢者と若い世代との年齢構成のバランスが崩れ、地域コミュニティの維持や地域での支え合い、地域活動の実現が困難となり、まちの活力の低下が懸念されます。

経済活動への影響

人材不足が深刻化し、企業の廃業や撤退など、産業活力の低下が懸念されます。

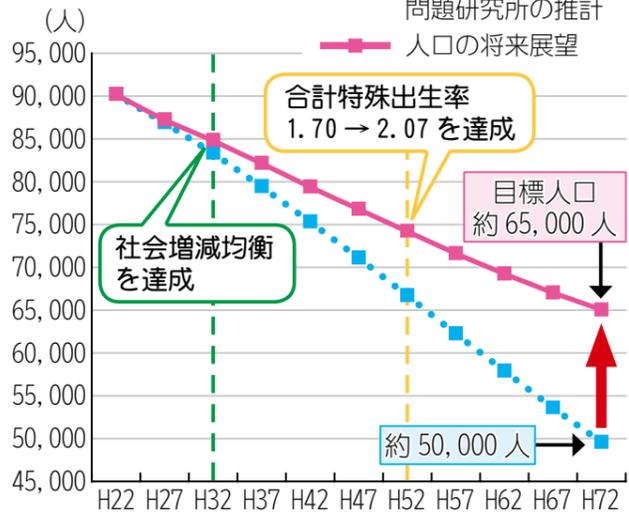
生活環境への影響

日常生活におけるさまざまなサービスの維持が困難となる可能性があり、空き地や空き家が増えることで、環境の悪化が懸念されます。

子ども・子育てへの影響

コミュニティの形成が困難となり、地域で互いに支え合うような環境の強化が進まなくなる恐れがあります。

人口の将来展望



【目標人口達成の要件】

- 社会増減（転入・転出の差）が平成 32 年に均衡し、それ以降年間 16 人（5 年間で 80 人）ずつ増加
- 合計特殊出生率（15～49 歳の女性 1 人が生涯に産む子どもの数）が平成 52 年に 2.07 に達し、その後維持

総合戦略 [対象期間：平成 27 (2015) 年度から平成 31 (2019) 年度までの 5 年間]

本市が抱える人口減少問題に対応するため、「第二次四国中央市総合計画」に掲げる政策・施策を承継し、かつ、人口減少対策に効果・実効性のある取り組みを戦略的に進める計画として「四国中央市総合戦略」を策定しました。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

まちづくりの理念
市民一人ひとりの
しあわせづくりの応援

将来像
四国のまんなか
人がまんなか
～人を結ぶ 心を結ぶ
あったか協働都市～

四国中央市総合戦略

重点戦略Ⅰ 地域づくり戦略
～多様な「結び」で人口減少抑制へ～

重点戦略Ⅱ 地域発信戦略
～交流と連携で宝を磨き輝かせるまちへ～

重点戦略Ⅲ 市役所づくり戦略
～行政の地域経営力の向上へ～

3つの重点戦略の関係性は、人口減少抑制に対する戦略Ⅰを軸とし、戦略Ⅰの拡充のための取り組みとして戦略Ⅱを展開。さらに、それらをフォローアップするために戦略Ⅲを実施する。

◆重点戦略Ⅰ 地域づくり戦略 ～多様な「結び」で人口減少抑制へ～

基本方針 1 出会い・産み・育てやすいまちづくり・ひとづくり

- 【施策 1】 出会い・再開のきっかけづくりの推進及び支援
- 【施策 2】 切れ目のない子育て支援の推進
- 【施策 3】 市民ぐるみで、子育てや見守りができる環境の整備

基本方針 2 産業活力の創造と魅力的な職場環境の整備

- 【施策 1】 産官学などあらゆる分野の連携によるイノベーションの促進と、魅力ある職場づくりの推進
- 【施策 2】 企業誘致や創業支援、新たな雇用機会の創出と新産業の育成支援

基本方針 3 多様な連携・交流による“あったかい”まちの実現

- 【施策 1】 若者の U I J ターンの促進と移住・定住環境の整備
- 【施策 2】 県域・市域を越えた多様な交流・共同・連携の促進
- 【施策 3】 四国中央市に愛着を持つ“あったかい”人材を育成



◆重点戦略Ⅱ 地域発信戦略 ～交流と連携で宝を磨き輝かせるまちへ～

基本方針 1 地域の宝（ひと・もの・こと）の情報発信による交流人口の拡大

- 【施策 1】 地域の宝の発掘・発信による誘客の促進
- 【施策 2】 おもてなし力の向上による交流人口の拡大を推進
- 【施策 3】 安心できる暮らしの情報提供とサポートの推進

基本方針 2 しあわせづくりの応援団「四国中央市ファン」の醸成

- 【施策 1】 本市の伝統や文化を継承し、郷土愛を育む人材の育成
- 【施策 2】 効果的なシティブランド・セールスの展開
- 【施策 3】 国内外の四国中央市ファンの拡大



◆重点戦略Ⅲ 市役所づくり戦略 ～行政の地域経営力の向上へ～

基本方針 1 効果的な行財政運営、行政サービスの質の向上を追及

- 【施策 1】 公共財産の適正配置（マネジメント）の推進
- 【施策 2】 戦略を支える機能的な行政運営・体制づくりの推進
- 【施策 3】 効率的・効果的な行政運営及び持続的な財政運営の推進

